

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和8年 4月 3日 (金)

### 2 確認箇所

日本海溝津波対策防潮堤（1～4号機東側、4号機南側）（図1）

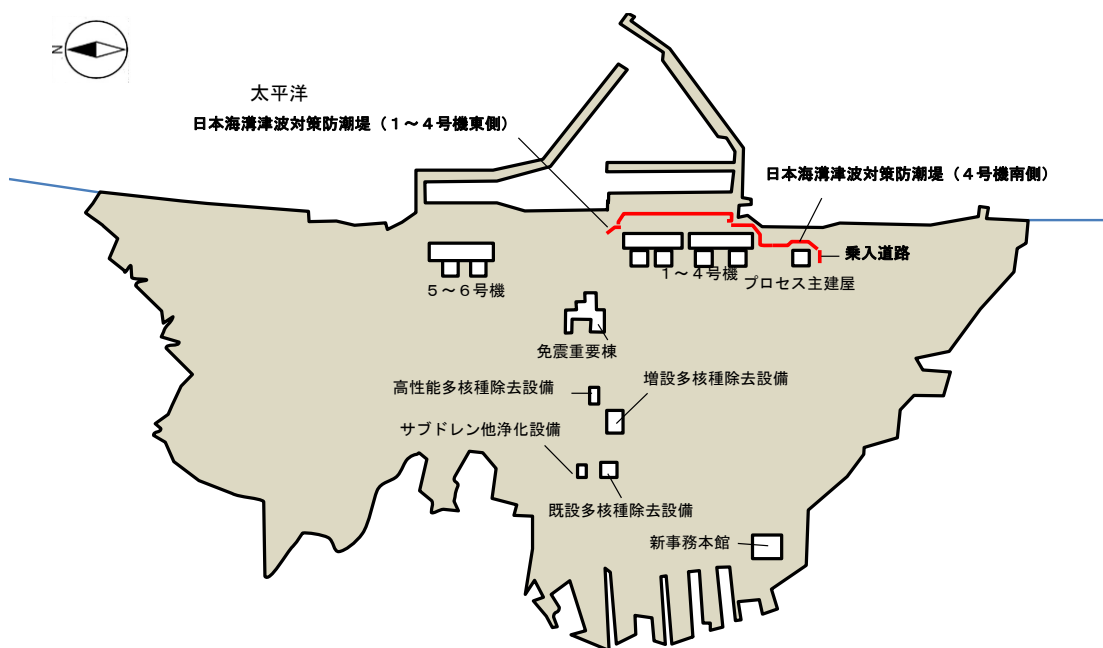
### 3 確認項目

日本海溝津波防潮堤設置の状況

### 4 確認結果の概要

令和2年4月に内閣府が「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会」において日本海溝津波の発生が切迫している状況下にあるとの評価を公表した。これを受け、東京電力は、T.P. 11.8 m規模と想定される日本海溝津波に対する備えとして、令和3年6月21日から令和6年3月15日にかけて日本海溝津波対策防潮堤の設置工事を実施した。県では、設置後の状況確認を定期的に行ってきており、今回も設置後の確認を実施した。（前回確認：[令和8年1月8日](#)）

- ・ 確認した範囲で防潮堤及び路面に亀裂や陥没はなかった。（写真1）
- ・ 防潮堤の高さを上回る津波が襲来した際に防潮堤内側の海水を排水するフラップゲートは、可動部に錆等は生じておらず手で容易に動作することを確認した。（写真2）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



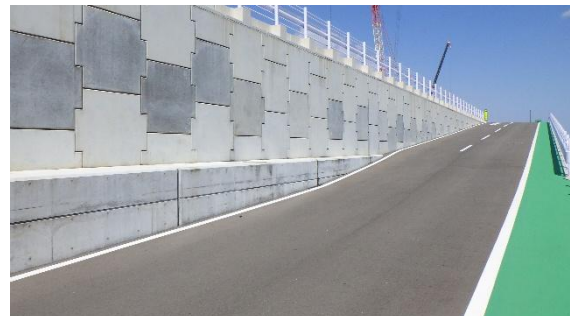
(写真 1 ①) 防潮堤の状況 (海側)



(写真 1 ②) 防潮堤の状況 (陸側)



(写真 1 ③) 防潮堤海側通路の状況



(写真 1 ④) 防潮堤上面通路の状況



(写真 2 ①) フラップゲートの状況 (海側)



(写真 2 ②) フラップゲートの状況 (陸側)

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。